

2012
12月
第40号

かい
海

公民館報

よう
陽



まちが奏でる クラシックin海陽町



身近なことから考える人権

「互いの違いを認め合おう」

第64回人権週間

12/4(火)～12/10(月)

みんなで築こう人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち

育てよう 思いやりの心

「ボクラノセカイ」

遠い空の下で あなたに出会えた
言葉の森を抜け あなたをわかりたくて
あなたの壁に絵を 共に描いて笑う
何が正しいとかではなくて
誰が間違ってもいい
あなたを見て あなたに見つめられて
世界は素敵だと思えたよ
ぼくらの世界 君の正解
それぞれあるけど それが素晴らしい！
僕ら精一杯 お互いの理解
深めるためにも
I love your world

「ボクラノセカイ」は、G20+ネブ&イモトが歌う「人権週間PRソング」です。「みんなそれぞれ違っていて、みんなが何かの一番である」ことをテーマに、「お互いの違いを認め」「お互いの理解を深める」などの歌詞が、活動内容に通じるところがあることから選ばれました。

21世紀は「人権の世紀」といわ

れています。これを機会に、「相手の気持ちを考えること」や、「思いやること」の大切さについて考えてみましょう。

今年も恒例の「分館巡回人権学習」が10月9日からの約1カ月間、34会場で行われ、分館長や人権推進委員さんを始め、住民の方々のご協力により無事終了することができました。

人権といえば、「難しい」「堅苦しい」といったイメージを持つことが多いように思いますが、人権を「人権問題」とマイナスイメージでとらえたり、「こうあるべき」と押しつけたりするのはなく、参加者同士の交流や話し合いの中から生まれる「気づき」や「共感」を大切に学び合うことで、人権という言葉が強調しなくても、結果として人権感覚が磨かれ、人権意識が高まっていくような学習の場ができればと考えています。

- 1 好きな季節は
A 夏 B 冬
- 2 血液型による性格を
A 信じる B 信じない

3 生まれ変わるなら

A 男 B 女

4 「あいさつ」をするとは、人権尊重や住みよいまちづくりにつながると

A 思う B 思わない

これは、「分館巡回学習」で使ったワークシートの一部です。自分の好みや考えに近いものを選び、その理由を話し合う活動を通して、相手の話を聞いていかに聴き、それを受け入れながら自分の思いを伝える体験をします。自分の好みなど身近なことを題材にすることで、気軽に話し合うことができ、価値観や考え方の違いについても「気づき」が得られるように意図したものです。実は、何となくこの世間話の中でも、人権を考えることはできるので、はないでしょうか。

次に、街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」にやってくる様々な思いを抱いた人々の交流の中から、それぞれの違いを思いやることの大切さを考える内容のビデオ「人権のヒント」を視聴し、自分を振り返ってもらいました。人が大切にされる住みよいまちづくりのために、「あいさつから始めましょう」「思いやりを大切に」「人が集まる場や機会を作る」「自分を振り

返るよい機会になった」など、貴重なご意見をいただきました。

ヒューマンライツ (Human Rights) とは「人権」のことです。ヒューマンライツを人間の「権利」と訳すと、「自分の利益」を押し通すといったニュアンスになります。「正しいこと」と訳すと、「大切にしなければならぬこと」が理解しやすいかも知れません。福沢諭吉はこれを「権理」と訳したそうです。「人として正しいこと」だからこそ、人権は尊重しなければならぬと思います。

「心を込めてあいさつをしていくか」「人を見かけて判断していかないか」「噂に流されていないか」「思い込みや決めつけはないか」など、自分自身を振り返ること、日々のくらしや仕事を通して身近なことから考えることがまず大切なことのように思います。

人権のヒントは、身近な暮らしの中に隠されています。「分館巡回人権学習会」は、地域の人たちが場を共有し、共通の話題について話し合うことでコミュニケーションを図り、よりよい人間関係を築くことが一つの目的です。気軽に、多くの方に参加していただけるとありがたいと思います。

10月7日(日) 共楽運動会

海陽町共楽運動会が各公民館（川東・浅川・川上・海部・穴喰）で行われました。

今年は、さわやかな晴天に恵まれ、予定どおりの開催となりました。子どもから高齢者までたくさんの方が参加し、熱戦が繰り広げられました。地域をあげての運動会だけにどのチームも手に汗握る闘いぶりでした。



もうちょこつ、もうちょこつ。



今、何回？
余裕！余裕！



川東公民館



アホな女



ボールが落ちて来る



なかなか思うように入らん！



かからん、イライラしてきた！



あしゅいれ！



よく頑張りました。



わくわく！
走るん楽しい



口が～！
大きいな。



アカン！くしゃみが出そう！



1、2、1、2
声だして行こう！



あしゅいれ！

あしゅいれ！





どれにしようかな



喉乾いとつたけん
ちようどいいわ。



神野・若松

はいっ!



小川

ゆっくり
飲みよるけんど、
いいんけ?



相川

ほれ、ひっぱれ。

よいしょ、
よいしょ。



本間の釣こも
狙いどおり釣れたらな

神野・若松



ラムネやかい、
久しぶりに飲むわ。

村山



このボールちゃ、
なかなか扱い難しいよな。



まだ、一つも
よう入れとらんもん



平井

喫煙競走



よーい、どん。



海部公民館



あなかなからんか
あなかなからんか
あなかなからんか



どしたん、
藩の中置っぽさけ



何て書いてん?



ちよこ
ちよこ



はよ、
バトンバトン



あ～、
負けた～



僕たちも頑張ってるよ



はい、渡ってきたよ



もう一踏ん張り



意外と
上手いかも



やったー、
勝ったかな？



こけたら、
格好悪いな



よいしょ、よいしょ
頑張れ。



あらよっ！

びよ〜ん



ボール
ボール



小学生による
阿波おどり



よし、任して！

10月28日(日)から11月18日(日)までの期間、海陽町文化祭が町内3会場(海南文化館、海部公民館、穴喰小学校体育館)でそれぞれ開催されました。各会場とも、子どもから高齢者の方までたくさんの作品が展示され、期間中には俳句大会・川柳大会・囲碁大会・お茶会・押し花体験・芸能大会などがあり、町内はもとより、町外からもたくさんの来場者が訪れました。

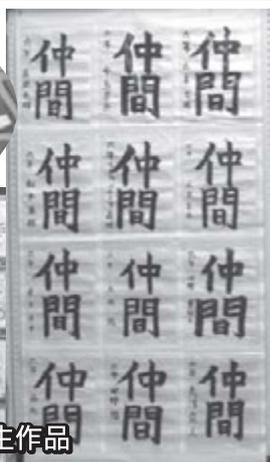
第7回海陽町文化祭 2012

作品展示

— 海南文化村 —



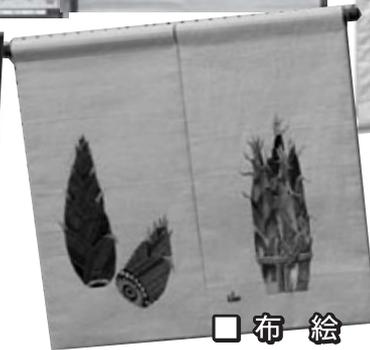
■ 海南小学生作品



■ 染色



■ 写真



■ 布絵



■ 水墨画



■ アートフラワー



■ 海陽中学生作品



■ 陶芸



■ 押し花



■ 絵手紙

「海部会場」



□ 海部高校生作品



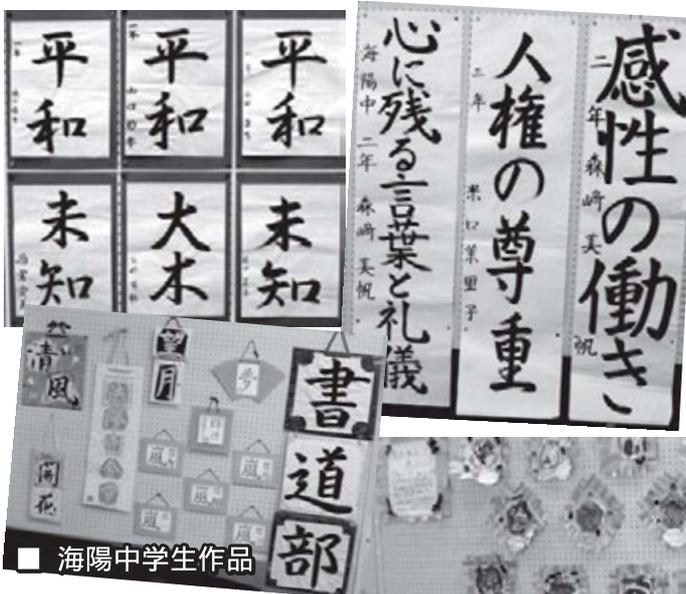
■ 海部小学生作品



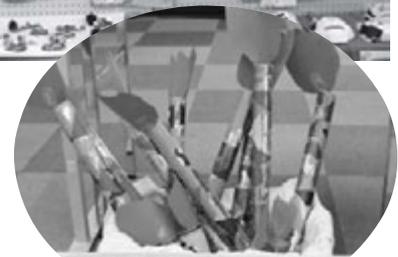
■ 短歌



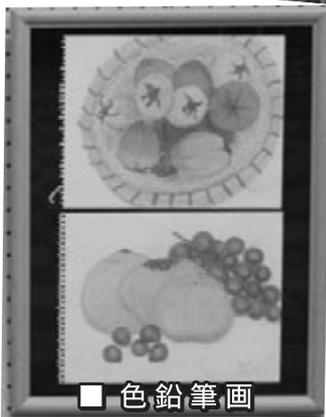
□ アメリカンキルト



■ 海陽中学生作品



□ 海部西保育園児作品

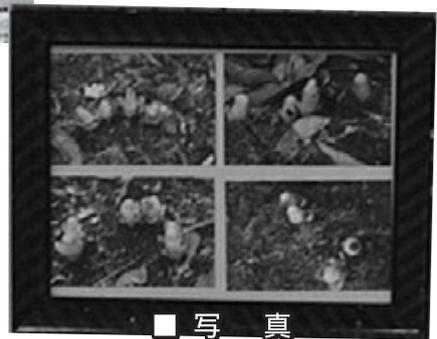


■ 色鉛筆画



■ 手芸

■ 二葉保育園児作品



■ 写真

「穴喰会場」



■大 菊



■書 道



■穴喰小学生作品



■写 真



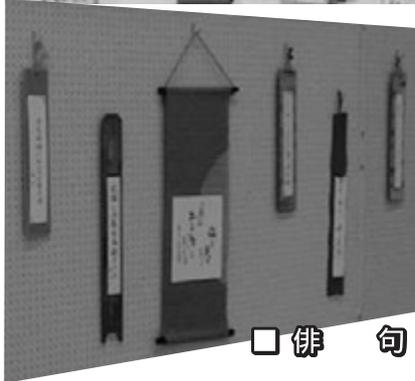
■穴喰中学生作品



■緑風会作品



■絵 画



■俳 句



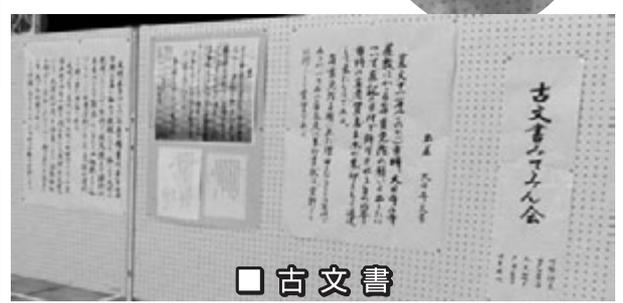
■アートフラワー



■染 色



■陶 芸



■古文書

芸能大会

—海南文化村—



□ 二葉保育園



□ 詩舞



□ バンド



□ 太鼓



□ カラオケ



□ 笛



□ 目舞



□ ハワイアン



□ バレエ



□ 合唱



□ 民踊



□ 箏

「穴喰会場」



■ コーラス



■ お手玉演舞



■ 舞踊



■ 民踊



■ 舞踊



■ 三味線



■ レクダンス



■ 大正琴



■ カラオケ



■ 箏



■ 太刀踊り



■ 海部高校器楽部



「学生の部」



■ 海部高校郷土芸能部



■ 海部高校演劇部



■ 穴喰中学校ブラスバンド部



■ 海陽中学校ブラスバンド部





地方
巡回公演

劇団京芸「潜水海賊 キャプテン・グック」

11月7日(水)海南文化館で劇団京芸による児童劇が行われ、町内全小学生が観劇しました。毎年、子どもたちがすぐれた児童文化にふれ、感受性を豊かに発達させることを目的に実施しています。今回は、普段なら絶対に出会わなかったであろう二者が出会うと何が起るか。といったことを考えさせられる内容で、子ども達の心にも何か響くものがあったと思います。

穴喰小学校 6年 戎谷 大地

今日は、潜水海賊キャプテン・グックを見せてくれてありがとうございました。海賊の人はわがままな所もあったけど、周りの人達や同じ島の人達を助けてあげていい人だと思いました。この話は普通では思いつかないような事があったので、ものすごくおもしろかったです。ぼくは、この話に出てくる海賊のように人の役にたって、困っている人がいたら助けてあげたいです。今日は、ありがとうございました。

海南小学校 6年 石本 裕子

海賊というものは、いつも悪に見えそうですが、正義である海賊もあるという事がわかりました。海賊みんなの団結力、キャプテングックが言っていた男のロマンがこの物語で堂々と伝わりました。主人公の杏子が人の命の大切さを教えてもらいました。私は、杏子と一緒にいつもいつも男の子と見られ最悪でした。だけど、杏子は勇気があるんだなと思いました。それは、堂々と口で「男じゃない。」と言ったからです。私もそうやって自分に自信を持ち、イヤな事があればそのまま口で言う事を今からでもしていきたいです。

穴喰小学校 6年 岸 彩花

今日は、潜水海賊キャプテン・グックを見て、最初は杏子ちゃんがかawaiiそうと思いました。しかし、グック達は「ぬすむ」海賊ではなく、海賊におそわれた船を「助ける」海賊だったのでびっくりしました。海賊だからといって、悪い人と決めつけるという事はダメだと思いました。今日の京芸は、感動あり笑いありのとても楽しい劇でした。今日は、本当にありがとうございました。

海部小学校 6年 田村 希恵

最初見た時は、杏子がかawaiiそうなくらいこわそうな海賊でした。でも、後で困っている人を助けるやさしい海賊だと分かって少し「ホッ」としました。杏子はこの一味に出会う前お父さんやお母さん弟の事をうとうとくして、ムカついていたけど、出会ってから家族の大切さが分かって杏子の気持ちにだんだん変化が起こっていた所に感動しました。所々、ダジャレなどの笑いも入れながらとても楽しい劇でした。年に1回でしかも小学校で最後の劇だったのでとても笑って心が温かくなりました。本当にありがとうございました。

海南小学校 5年 山本このは

キャプテングックの劇を見て思ったことは、いつもおっかけてばかりでも、もし自分の子どもがいなくなったりすると、心配してくれていると思いました。だから、私も思ってくれていると思うのですごくうれしいと思いました。自分の名前もお母さんたちが大切につけてくれたのだと思います。だから、すごく大切な名前だと思います。だから、これからも家族を大切にしていきたいです。

中学校新人大会・駅伝大会

郡中学校新人大会

【野球】優勝…海陽・宍喰中学校

10月19日(金) 1回戦…海陽・宍喰 2 - 0 日和佐
10月20日(土) 決勝戦…海陽・宍喰 5 - 0 由岐

【サッカー】優勝…海陽中学校

10月18日(木) 海陽 2 - 0 日和佐

【バレーボール】優勝…海陽中学校 3位…宍喰・日和佐中学校

10月18日(木)
1回戦
海陽 2 - 0 由岐 宍喰・日和佐 1 - 2 牟岐
3位決定戦……………宍喰・日和佐 2 - 1 由岐
決勝戦……………海陽 2 - 0 牟岐

【バスケットボール】

優勝…海陽中学校(男子) 海陽中学校(女子)

10月18日(木) リーグ戦
男子…海陽58-50牟岐 海陽65-44宍喰 宍喰49-65牟岐
女子…海陽43-35牟岐 海陽84-17宍喰 宍喰37-43牟岐

【卓球】優勝…海陽中学校 準優勝…宍喰中学校

10月18日(木)
〈団体戦〉リーグ戦 男子
海陽 5 - 0 由岐 海陽 4 - 1 宍喰 宍喰 3 - 2 由岐
〈個人戦〉男子 〉個人戦〉女子
優勝…岡直希(海陽中) 優勝…丸岡侑菜(海陽中)
2位…芝本周一郎(海陽中) 2位…向島知智(海陽中)
3位…吉田綾征(海陽中) 3位…野田祐希菜(海陽中)

県中学校新人大会

【野球】ベスト8

2回戦 海陽・宍喰 5 - 2 阿南二
準々決勝 海陽・宍喰 2 - 4 美馬

【サッカー】

1回戦 海陽 1 - 1 富岡東(PK 5 - 4)
2回戦 海陽 0 - 1 八万

【卓球】

〈個人戦〉男子ベスト16 女子ベスト16
芝本周一郎 丸岡侑菜
(海陽中) (海陽中)

【バスケットボール】

準優勝…海陽中学校(男子) 3位…海陽中学校(女子)

〈男子〉 〈女子〉
1回戦…宍喰43-75徳島 1回戦…宍喰38-96小松島
2回戦…海陽64-31城東 1回戦…海陽126-6松茂
3回戦…海陽78-43吉野 2回戦…海陽64-22藍住
準々決勝…海陽58-40加茂名 3回戦…海陽59-54津田
準決勝…海陽51-46国府 準々決勝…海陽46-34加茂名
決勝戦…海陽38-64八万 準決勝…海陽50-57小松島

【バレーボール】

2回戦 海陽 2 - 0 神山
2回戦 宍喰・日和佐 0 - 2 松茂
3回戦 海陽 1 - 2 三好

郡中駅伝大会 11月8日〈日和佐コース〉

〈男子〉総合優勝(海陽中) 5位(宍喰中)
1区 福岡航大(3年) 山下洸貴(2年)
2区 土壁和希(3年) 重清知也(2年)
3区 百々大和(3年) 山下裕貴(3年)
4区 中川真人(2年) 戎谷元気(3年)
5区 元木洋志(3年) 喜多遥介(2年)
6区 鴻野海(3年) 野田裕貴(3年)

〈女子〉総合2位(海陽中) 5位(宍喰中)
1区 中山涼花(1年) 公文綾乃(2年)
2区 三浦早羅(3年) 川田誠華(3年)
3区 土壁理香(1年) 谷岡葉月(1年)
4区 大黒花(2年) 川田帆乃佳(2年)
5区 山田涼加(2年) 谷岡亜美(1年)

県中学校駅伝競走大会

〈男子〉総合5位(海陽中) 26位(宍喰中)
1区 鴻野海(3年) 山下洸貴(2年)
2区 土壁和希(3年) 重清知也(2年)
3区 福岡航大(3年) 山下裕貴(3年)
4区 中川真人(2年) 喜多遥介(2年)
5区 元木洋志(3年) 野田峻太(1年)
6区 百々大和(3年) 戎谷元気(3年)

〈女子〉総合11位(海陽中)
1区 山田涼加(2年) 4区 三浦早羅(3年)
2区 中山美紅(2年) 5区 中山涼花(1年)
3区 土壁理香(1年)

第27回 国民文化祭とくしま2012

「まちが奏でるクラシック in 海陽町」コンサート

平成24年11月5日(月) - 海南文化館 -



海南文化館ホールで指揮者時任康文さん等をお迎えし、昨年結成された「とくしま国文祭記念管弦楽団」(とくしま記念オーケストラ)の皆さんによる演奏で、地元コーラス童謡を歌う会「たんぽぽ」・ときわ会童謡クラブやお鯉の会鯉敏社中も共演しました。

オーケストラと三味線がコラボし、「阿波踊り」の演奏を実現するなど会場満席の中笑いあり感動ありの素敵な演奏会となりました。



音楽が流れる会館(まち)ホール公演 スーパープラスアンサンブル来訪!

なぎさブラスゾリステン

12/22(土)

海南文化館ホール

開場 18:30 開演 19:00

日本を代表する奏者たちが繰り広げる超弩級のサウンド

リーダーのトランペット奏者・神代修のもと、N響・都響・読響・新日フィル・神奈フィル・サイトウキネンなどで活躍するトップ・プレイヤーたちが繰り広げるスペクタクル・サウンド。

その顔ぶれには吹奏楽ファンならずともビックリ。

一般的なブラス・アンサンブルの編成と違ってホルン2本と打楽器が加わり、メンバーによる編曲・オリジナル作品も多く、包容力があり、シンフォニックなサウンドが特徴のこのアンサンブル。

実力は当代随一、人気絶頂のスーパー・バンドです。

入場料 前売り一般 2000円(当日500円増し)

前売り小中校生 1000円(当日500円増し)

※未就学児入場・同伴お断り。託児室なし。



【主催】 財団法人徳島県文化振興財団、海陽町教育委員会
 【後援】 徳島県、NHK 徳島放送局、四国放送、徳島新聞社、朝日新聞徳島総局、毎日新聞徳島支局、読売新聞徳島支局、産経新聞社徳島支局、ケーブルテレビ徳島、エフエム徳島、エフエムびざん
 【助成】 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

穴喰俳句 文化祭句会より

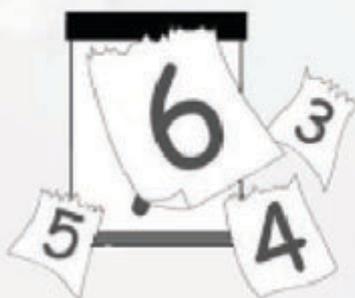
冬バラの百本届き誕生日	陸田ヨネ子
敬老会糸くず一本付けしまま	阿津敏美
遠山の果てまであかく秋夕日	中島 時
秋の夜や間違ひ電話またかかり	陸田かずし
夜も更けて眠れぬままやもがり笛	井花 一山
落葉掃く使いこんだる竹箒	鍛冶田 晟
天高しゆっくり動く白い雲	原 よしえ
鶴折りて夜長の時間すこしけり	重田やよい
檜の末が玄関先に里の家	上田はずえ
鮎落ちてあとは芥や濁り川	中岡啓泰
留守番の狐がんばる神無月	新井久実
夕間暮れ露草の咲く空き屋敷	中岡 弥生
朝寒や白粥ぐつぐつ煮ておりぬ	青山ツネ子
ゆで卵つるりとむけて秋高し	梅田千恵子
秋水に浸ってゐたり薄き布	間戸谷恵子
虫の音の今を大事に生きてをり	寺崎照代
十三夜烏賊釣舟が繋がれて	元木朱子
圃引菜を泥付きしまま貰いけり	藤川 照子
大股にまたいで通り毒茸	木下野生

海南俳句 文化祭俳句大会より

蟋蟀 <small>こむぎ</small> の隠れてゐたる野良着かな	田中たち子
廃校のテントも交じり運動会	谷口洋根子
木の実落つ思はぬ音のしてゐたり	武知 陸子
流れ行く雲を映して秋の川	森 浩子
朝鵬の威勢目覚めの寢床まで	鍛冶崎郁夫
一団の声まがり来る山紅葉	岡田賢代子
木犀の香る路地あり武家屋敷	山本達平
蔓引けば隣の畑より烏瓜	廣瀬克子
山の水々揺れて答える秋の風	平道はつ子
秋の朝湯上り客の緩み顔	谷崎 文雄
寒ヶ瀬と名付けし民の心延 <small>こころは</small> へ	叶岡陽二
この村は空家ばかりの揺れ芒	富田 関二
大風に笠を取られし案山子かな	西澤初江
天高し琵琶のひびける大ホール	津川須美江
星月夜水の囁きありにけり	橋本幸子

海部ひまわり俳句

草の穂や風にまかせて散ってゆく	津田 一
日めくりの薄くならけり柳散る	西本公明
きぬかつぎ祖母直伝の出世芋	歌 たゆ
炬開きや無事は貴人の軸を掛け	坂本素子
新聞を読まない月日古案山子	榊原礼子
グランドゴルフ風にも負けず氷雨中南	歌子
たまわりし研 <small>か</small> ぐ新米のきらめきて	松田嘉子
木の実降る海を見渡す遊歩道	元木美枝子
筆を取る喜寿の父の師走かな	佐藤美代子
紅葉狩り済んで足湯の湯の煙	穴戸道子



海南短歌会

背をまるめ微睡む母に似る吾を温めて秋の夕日は沈む 魚見 妙子
 立冬も過ぎし夕暮れ虫の音も途絶えしあぜに野路菊の咲く 蛭子美恵子
 指揮棒のころがり出でて手に取ればふりにし子らの歌声うかぶ 大久保スエ子
 「さようなら」声かけくれし自転車の女子学生を夕陽が包む 土谷 公代
 目覚めては眠れぬ夜に思ふこと母の繰り言父の温もり 宮川 満江
 どの道をゆこうか細き三差路に迷い子のごとしばし佇む 細野 綾子

穴喰短歌会

告げられし言葉ひとつにこだわりて潮の満ちくる夜の川覗く 大黒 千枝美
 たちまちに枯原渡る夕風に終の光もつひとつ白蝶 石井 町子
 うすれ陽を川面に写し暮れる夕野のふくらみの中の人影 山崎 千栄子
 荒庭に赫き鶏頭の花萌えて君に初恋命の限り 桑野 亀乃
 寒風にざわめく木々のとよもしてころがる枯葉のなぜか愛しき 舛谷 侑子
 秋色の大島小島みぎひだり備讀の瀬戸の風を楽しむ 三野 みよ子
 車窓より三日月追ひて帰る道友と語りし余韻を抱きて 田井 晴代

網代川柳文化祭川柳大会より

使い方次第で円く輪が書ける 井上可楽
 使い捨てできぬわが妻曲がり腰 福岡 純山
 目覚ましをとめて短い朝の夢 山本小鮒
 秋長けて荒れた庭にも虫の声 北川 弥生
 秋刀魚焼く煙に老いの秋深む 石垣 小道
 秋夜長マンネリテレビつけたまま 高木 柳月
 秋の色ウオーキングの距離伸びる 黒岩 一平
 旅先で孫の指切り一つ消し 風呂谷いずみ
 偶然にしては話しがうますぎる 中村あかり
 知り尽くす科学に人の弱さ知る 太田 一洋



トピック

町指定有形文化財 法華寺祖師堂



吉祥山法華寺は、鞆の日蓮さんと呼ばれる名刹である。文久3年(1863)建立の祖師堂は、総ケヤキの壮麗な楼閣造りで、正面の彫刻は県内まれにみる見事な竜の彫り物である。

周辺は鞆浦漁港からつづく典型的な漁村景観がひろがり、ミセ造りが多く残る鞆浦の町並みが見られる。